名古屋市工業技術グランプリ 受賞技術・製品を振り返る

～中小企業の研究開発　これまでとこれから～

名古屋市工業技術グランプリは名古屋市と名古屋産業振興公社が、中小企業の優れた技術や製品の開発事例を表彰する制度。技術振興および経営の活性化、企業体質の強化を支援することが目的。同グランプリを通じて、受賞企業が日本全国、そして世界へ大きく飛躍するよう期待を込めている。

中小企業の新製品・新技術開発を振興する名古屋市工業研究所

ごあいさつ

公益財団法人 名古屋産業振興公社
理事長 **安井 孝治**

日頃より、公益財団法人名古屋産業振興公社に対し、格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、ご承知の通り、当公社は産業技術の研究開発促進や普及啓発を始めとする中小企業の皆様への総合的支援を通じて、中部圏の中核たる名古屋市の産業振興に寄与することを使命としております。

なかでも、今年度で19回目を迎えます「名古屋市工業技術グランプリ事業」は、当公社と名古屋市との共催で、名古屋地域の新技術・新製品の開発事例を募集し、その中から選ばれた優秀な事例を表彰することによって、ものづくり企業の体質強化を支援するもので、当地域の技術顕彰制度として広く認識されております。

グローバル化が進み、中小企業を取り巻く環境が依然として厳しい今日、優れた新技術・新製品開発を表彰し、その栄誉を称えることは、受賞企業の皆様におかれましても、更なるモチベーションアップとなり、技術者の開発マインドや、企業業績の向上につながるものと期待されます。

当公社は、これからも、ものづくりと企業経営に役立つ様々な技術情報を発信し、広く事業を展開することで、中小企業の皆様を積極的に支援してまいります。

今後とも、工業技術グランプリ事業をはじめ当公社の諸事業をご活用いただきますよう、何卒よろしくお願いいたします。

ごあいさつ

名古屋市長
河村　たかし

この「工業技術グランプリ」は、当地域発の優れた新技術や新製品を表彰するもので、1996年度から始まり、今年度で19回目の開催となります。特集記事にあるように、毎年、すばらしい技術、製品がエントリー・表彰されてきました。

この事業が約20年の長きにわたり開催し続けられたのも、新技術や新製品開発に向けた企業の皆様の弛まぬ努力があったからこそと心より敬意を表します。

当地域は、製造業が大変盛んで、「ものづくり名古屋」として広く認められています。この勢いを維持、向上させるために名古屋市では様々な支援・振興策を実施しています。特に、近年では、先端分野産業をはじめ、環境・エネルギー課題解決産業など５つの重点産業分野を定め、重点的に取り組んでいます。

新興国との競争が激しい中、ものづくり技術で戦っておられる企業の皆様に対して優れた新技術や新製品が生まれる一助となるよう、これからも「工業技術グランプリ」を続けて参ります。

「ものづくり名古屋」が一層発展していけるよう、企業の皆様ともにがんばりたいと思いを新たにしています。

独創的な技術・製品を表彰

名古屋市工業技術グランプリは96年度に現在の名称で公募を始めてから、今年度で19回目を迎える表彰制度。企業から応募された事例に対して専門家が厳正な審査を行い、名古屋市長賞、名古屋市工業研究所長賞、名古屋産業振興公社理事長賞および奨励賞を決定する。独創性や着想に優れ、技術的にも高度で、工業的にも有用である新技術や新製品であることが審査のポイントとなる。

同グランプリの歴史は名古屋市工業研究所に管理棟が完成した90年にさかのぼる。管理棟の完成に伴い「技術情報交流センター」が設置され、同センターの事業の一環として、技術情報交流事業（技術の交流、情報の提供、技術の啓発）を実施することになった。そして「技術の交流事業」として①内外の著名な研究者、技術者を招聘して、最新の技術情報を地域の中小企業の方々に伝えたり意見交換をおこなう工業技術国際フォーラムの開催②地域の技術者、研究者の方々による技術融合化シンポジウムの開催③異業種の企業が持つさまざまな技術・情報あるいはその他の経営資源などを融合化して、新たな経営チャンスを生かすための技術・市場交流プラザの設置を行うことになった。

91年2月のシンポジウムでユニークな新製品、新技術を開発した企業やグループを表彰する「融合化事例表彰」が初めて開催され、これが工業技術グランプリの始まりとなった。95年度までは「名古屋市新技術開発賞」という名称で呼ばれ、96年度から現在の名称が使われるようになった。

審査で性能の向上も

審査・選定の流れは応募後に事前の技術調査および予備審査が行われる。その後、委嘱した専門家で構成される審査委員会による本審査が行われる。本審査でのプレゼンテーションと質疑応答を経て、表彰事例を選定する。現在は、名古屋市長賞を1点、名古屋市工業研究所長賞を2点以内、名古屋産業振興公社理事長賞を3点以内、そして奨励賞を数点選定している。

同グランプリへの応募をきっかけに、名古屋市工業研究所の持っているノウハウや研究設備、実験装置などを利用される場合もある。これまでも、事前の技術調査の段階で、研究所のリソースを活用することで、製品の性能向上や機能改善につながった事例がある。

優秀事例については「中部科学技術センター顕彰」や経済産業省が主催する「ものづくり日本大賞」といった顕彰事業への応募を名古屋市工業研究所がサポートする。平野幸治所長は「本グランプリの受賞が、企業の励みになることを期待している。選考を通して技術や製品をさらにブラッシュアップしてほしい」という。

現在、2014年度の名古屋市工業技術グランプリの募集が行われている。応募資格は名古屋市内に事業所を有する中小企業、グループ、組合などで、他団体の表彰を受けていない新技術や新製品。アイデア段階のものは応募できない。申し込み詳細は名古屋市工業研究所および名古屋産業振興公社ホームページまで。応募締め切りは10月31日まで。

（次ページへ続く）

2013年度表彰式の様子

静電浄油装置

HAD10-C/HD10-C型
（遠心分離機＋静電浄油装置）

ゼロエミッションへの挑戦
潤滑油、加工油等でお困りではありませんか？ 今まで諦めていた生産性の向上、油の延命が可能です。

■特　徴
1）過酷な油の汚れでも洗浄可能 …… 夾雑物量40g／L以上の油でもコレクタが詰まることなく安定稼働
2）0.01μm～10μmのあらゆる夾雑物を除去可能 …… 金属、アルミ、黄銅、砥粒、プラスチック、ガラス、ボンデ等
3）あらゆる油に対応可能 …… お客様が使用している油種・量・夾雑物量に合わせ装置をカスタマイズしてご提供
4）メンテナンス費用レス …… コレクタが洗浄する事により再利用可能。最大4000gまで夾雑物の捕捉が可能
※コレクタとは、夾雑物を捕捉する部位

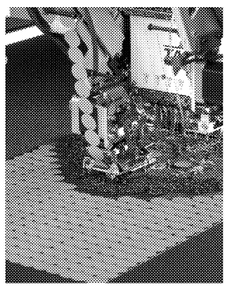
■導入メリット
1）新油購入費・廃棄費の低減 … 油交換の頻度が2倍以上延長
2）設備保全費の低減 …… 油圧トラブルの低減、金型・工具の延命、オーバーホール頻度の延長、油交換の作業費が低減
3）設備費稼働率アップ …… 油圧トラブルの低減、金型・工具の延命
4）製品品質の安全維持 …… 金型・工具の延命、製品への夾雑物による圧痕、咬み込み防止
5）CO_2発生量の削減 …… 油の廃棄量低減

実用新案登録済　特許取得済

HOEI
ISO 9001認証
ISO14001認証
JSAQ048 JSAE059

豊栄工業株式会社
E-mail houei_co@hoei-kogyo.co.jp
URL http://www.hoei-kogyo.co.jp
本　社　〒491-0813 愛知県一宮市千秋町町屋字五反畑30番地 TEL(0586)76-6111(代) FAX(0586)76-6114
名古屋　〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目14番4号
営業所　TEL(052)211-5123　エグゼ丸の内203号

世界の刺繍業界に
大きく貢献する
タジマ多頭式刺繍機

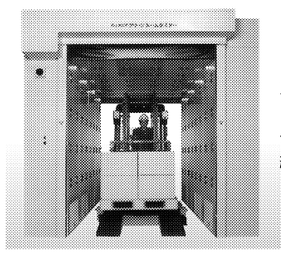


TAJIMA
www.tajima.com
東海工業ミシン株式会社
〒486-0901 愛知県春日井市牛山町1800番地
TEL(0568)33-1161(代表) FAX(0568)33-1191

2016年に創業60周年を迎えると共に、常に初心を忘れず新たな50年を培っていきます。
伊藤光学工業株式会社
本社・工場：愛知県蒲郡市宮成町3-19
TEL:0533-69-3311 FAX:0533-67-3188
URL:http://www.itohopt.co.jp
豊川工場：愛知県豊川市穂ノ原3-2-8
TEL:0533-80-4666 FAX:0533-80-4667
URL:http://www.itohopt.co.jp/toyokawa

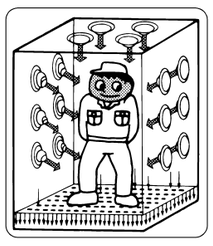
パイオニア クリーン環境機器
あらゆるニーズにパイオニア精神で挑戦します。

通るだけでタイヤの汚れを除去！ リフト車輪クリーナー ●PAT製品●
品質向上、環境創造のために クリーンルームダスター ●PAT製品●
靴底を空気でキレイに エアー吸着マット ●「新連携」計画認定事業● ●PAT製品●



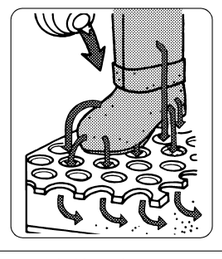
エアーシャワー「クリーンルームダスター」への組み込み例

■3方より同時吹き出し!!



全身に付着したゴミ等を吹き飛ばします。

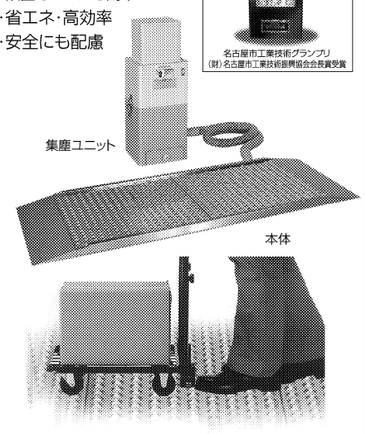
■床面から吸い取る!!



噴射後の空気を足元から吸い取って回収します。

フォークリフト以外の車輌もOK!

工場や事務所の通路。エアーシャワーの中に。
・高性能クリーニング
・設置もメンテも簡単
・省エネ・高効率
・安全にも配慮



既設のエアーシャワーの中にも設置できます。

営業品目　クリーンルームダスター・シューズクリーナー・エアー吸着マット・空気清浄機 設計製作・販売

株式会社 パイオニア風力機
本　社・工　場　〒458-0847 名古屋市緑区浦里3-25 ☎(052)892-6855(代) FAX(052)892-8803
関東営業本部　〒226-0025 横浜市緑区十日市場町881-5 ☎(045)982-5005(代) FAX(045)982-5216
九州営業所・工場　〒879-1504 大分県速見郡日出町大神2929番3 ☎(0977)72-9301 FAX(0977)72-0239
東北仙台営業所　〒982-0841 仙台市太白区向山三丁目1-10 ☎(022)217-8620 FAX(022)217-8621
Aichi Quality
愛知ブランド企業認定
愛知県　認定番号　508
2012年4月1日～2015年3月31日
E-mail/info@paionia.co.jp　URL/http://www.paionia.co.jp/

FULTA
http://www.fulta.co.jp
フォローウィンド
Aichi Quality
モノづくりブランド NAGOYA

フルタ電機株式会社
本　社　〒467-0862 名古屋市瑞穂区堀田通7-9
TEL(052)872-4111(代)　FAX(052)872-4112

北東北 TEL(0178)70-7740(代)　静岡牧之原 TEL(0547)47-3311(代)　熊　本 TEL(096)312-7730(代)　佐　賀　工　場 TEL(0952)23-5511(代)
仙　台 TEL(022)788-3861(代)　豊　橋 TEL(053)575-3120(代)　熊 本 南 TEL(0966)38-4561(代)　技 術 開 発 セ ン タ TEL(052)872-3961(代)
北関東 TEL(0276)75-3831(代)　名 古 屋 TEL(052)872-4113(代)　宮　崎 TEL(0985)39-8911(代)　フルタ・エンネツ㈱ 本社工場 TEL(053)436-4321(代)
東　京 TEL(048)960-5111(代)　大　阪 TEL(072)968-0991(代)　鹿 児 島 TEL(099)269-4711(代)　フルタ・エンネツ㈱ 細江工場 TEL(053)542-2670(代)
品　川 TEL(03)3768-2298(代)　高　松 TEL(087)845-2011(代)　大府工場 TEL(0562)46-8111(代)　㈱ フ ル テ ッ ク TEL(0944)75-1371(代)
高　崎 TEL 090-5001-5651　松　山 TEL(089)946-7530(代)　技研工場 TEL(0562)48-2000(代)　㈱ フルテック熊本(営) TEL(096)212-2720(代)
成　田 TEL(0476)23-1694(代)　福　岡 TEL(0942)44-4411(代)　春日井工場 TEL(0568)88-6311(代)　フ ル タ 熱 機 ㈱ TEL(0985)75-1501(代)
長　野 TEL(0263)53-1115(代)　佐　賀 TEL(0952)23-5511(代)